

日本ラテンアメリカ学会 第44回定期大会@明治大学
パネルA〈ネットワーク〉からイスペインアメリカを捉える

近世末期における バスク系商人ネットワークの拡大と機能



↑PPT共有フォルダに飛びます↑

高垣 里衣 (新潟大学)
r.takagaki@econ.niigata-u.ac.jp

2023年6月3日 (土) @明治大学 駿河台キャンパス

報告の構成

1. はじめに
2. バスクにおける海外へのPush要因
3. ネットワークの対立事例：リマ
4. おわりに

はじめに

■本報告の目的

バスク系商人が構築したネットワークに着目することで、
バスクというミクロな地域の人々が、
グローバルに展開するスペイン帝国において、
どのような立場にあり、いかなる影響を与えていたか考察する

はじめに

- ・ 15世紀以来のスペイン帝国の海外への拡大
→バスク人の船乗りや冒険家の存在

Q. なぜバスク人が海外へ？ (→2で述べる)

- ・ バスク人の海外進出は近世初頭だけ？



いずれも wikipedia より

先行研究

- [Socolow, 1978]
18世紀のブエノスアイレスの中心的商人はバスク系
縁戚関係によるネットワークの構築
- [Lamikiz, 2011]
 1. リマ-カディス間の商人による手紙のやりとりを研究し、
18世紀リマとスペイン本国の商業を担っていたのはバスク系商人
 2. 血縁・友人関係だけではなく、評判による信用の存在
→近代的ネットワークの形成の在り方

(あらためて) 本報告の目的

先行研究：

ネットワークの成立過程 > ネットワークの機能

⇒**本報告は、18世紀末を対象とする**

■本報告の目的

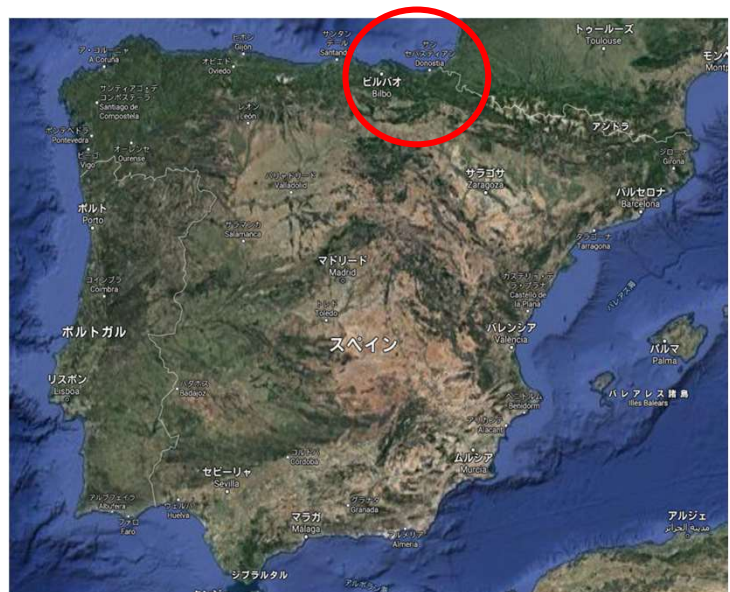
バスク系商人が構築したネットワークに着目することで、
バスクというミクロな地域の人々が、
グローバルに展開するスペイン帝国において、
どのような立場にあり、いかなる影響を与えていたか考察する

報告の構成

1. はじめに
2. バスクにおける海外へのPush要因
3. ネットワークの対立事例：リマ
4. おわりに

海外へのPush要因

- ・ 地理的条件



海外へのPush要因：典型的な移民の方法

- どのようにイスマノアメリカへ移民するか？

第一世代：農村部出身者が多い／

ビルバオやサン・セバスティアンから

セビーリャやカディスへ

息子や娘：行政との関わりをもたせる

第二世代：第一世代の甥。

ビルバオやサン・セバスティアン、マドリード、

セビーリャ、カディスへと移住させて経験を積ませたのち、

イスマノアメリカへと呼び寄せ商人として教育

海外へのPush要因：沿岸部の危機

- 18世紀における中央集権化と植民地貿易からの締め出し
- 戦争とユトレヒト条約による漁場の喪失
- (ギプスコアの場合) ビルバオやバイヨンヌとの競争に敗北



報告の構成

1. はじめに
2. バスクにおける海外へのPush要因
3. ネットワークの対立事例：リマ
4. おわりに

ギブスコア商人のイスパノアメリカへの進出

・特徴：個人取引ではなく、特権貿易会社としての進出

- ・1728年、**王立カラカス=ギブスコア会社**の設立
 - ・・・カナリアからの植民者による反乱
 - オランダ、フランスとの価格競争に敗北

⇒1785年、**王立フィリピン会社 (RCF)** の創設

カラカス、マラカイボ、リマを重視 (AGI, Filipinas 990)

カラカスとマラカイボ：1,403,212レアレス・デ・ベリオン
21マラベディ

リマ：492,557レアレス・デ・ベリオン 20マラベディ

ギブスコア商人のイSPANアメリカへの進出

・Q. なぜリマを重視？

→ガレオン貿易を独占していたメキシコ商人の独占排除

・・・**王室の思惑+新たな利益を求めるギブスコア商人の利害一致**
(+1778年の「自由貿易」規則以降のリマ商人の利害一致)

・実は、もうひとつの会社が、RCFに先駆けてリマ経由のアジア貿易へ…

マドリード五大ギルド会社（1776～）

・バスク系の会社・・・だれ？

所属者227人のうち100人がバスク出身者

出身地域	人数
Encartaciones (Vizcaya)	約53人（全体の23.3%）
Vizcaya	23人
Álava	20人
Guipúzcoa	4人

Antonio Martínez Borrillo, "Comerciantes Vascos en los Cinco Gremios Mayores de Madrid", *Magallánica, Revista de Historia Moderna*, 4, 7, p. 149より報告者作成。

⇒つまり、**ビスカヤ系の貿易会社**

アジア貿易を行う会社であったが、
 スペイン本国の商品をリマへ大量に運んでくる…

コンスラードにおける対立（1787～）と 五大ギルド会社への不満の表面化（1790～）

・リマのコンスラードに在籍するための条件を変更

「リマに居住する商人との共同経営者か、リマにおける事業の代表者であること」
→12人が、満たしていないことが発覚！（12人しか特定できない）

・彼らは何者なのか？：「マドリード五大ギルド会社の関係者」

■リマにおいて本国の商品を扱っている…

エリサルデ兄弟がクリオーリョ商人とともに反発

サン・イシドロ伯爵は、RCFの代理人となる

…反発したのはギブスコア出身者

王立フィリピン会社に関与するリマ商人

・マニラで獲得された中国商品、コロマンデル海岸商品

→RCFは、リマを経由してカディスあるいはパサヘスに持ち込む
西アフリカのボニーからイSPANアメリカへ奴隷を持ち込む

王立フィリピン会社に関与するリマ商人

・ 会社の主要株主 (AGI, Filipinas, 988)

Comunidades de Yndias (652株、2,445,000 pesos fuertes)

Temporalidades de Yndias (1067株、4,001,250 pesos fuertes)

Casa y consulado de San Sebastian (162株、607,500 pesos fuertes)

Consulado de villa de Pasage (1株、3,750 pesos fuertes)

Provincia de Guipuzkoa (450株、1,687,500 pesos fuertes)

Villa de Pasage (36株、135,000 pesos fuertes)



王立フィリピン会社に関与するリマ商人

つまり…

本国商品を大量に持ち込むビスカヤ系のマドリード五大ギルド会社

VS. アジア貿易の恩恵をもたらすギブスコア系のRCF

リマに、ビスカヤ系とギブスコア系の対立が持ち込まれていた

王立フィリピン会社に関与するリマ商人

- 1805年のバランスシート (AGI, Filipinas, 990)

ブエノスアイレスとグアテマラの資産が増加

⇔リマの資産：233,415レアレス・デ・ベリオン20マラベディ

- リマに対し強硬化する王室の態度

ラ・プラタ副王領を優先

(but ブエノスアイレス商人もバスク系が多数を占めた…)

⇒結局、既に築かれていたバスク系商人のネットワークを、
帝国側が利用していたのでは？

報告の構成

1. はじめに
2. バスクにおける海外へのPush要因
3. ネットワークの対立事例：リマ
4. おわりに

おわりに

・本報告の目的に対する暫定的結論

①ビスカヤとギブスコア両地域の生存戦略のために行われた結果としての、ネットワークの形成と活用、そこから生じたりマにおける衝突

…**地域間対立のグローバル化**

…**ミクロな存在であるバスク系商人は、帝国という公共財を利用してグローバルな貿易から利益を獲得しようとした**

②拡大志向であったバスク系商人は、貿易を通じた帝国統治の先兵的役割を持ちえた

…**ミクロな商人のネットワークは、帝国運営のためにも機能していた**

主要参考文献

- ・ 拙稿「ブルボン改革期におけるバスクの政治的・経済的自立性——カラカス会社とギブスコア＝カラカス貿易を中心に」『パブリック・ヒストリー』15、2015年、146-163頁。
- ・ 拙稿「近世近代転換期におけるスペインの太平洋貿易に関する研究動向」『アジア太平洋論叢』24、2022年、147-169頁。
- ・ 平山篤子『スペイン帝国と中華帝国の邂逅：十六・十七世紀のマニラ』法政大学出版局、2012年。
- ・ フリン、デニス（秋田茂・西村雄志訳）『グローバル化と銀』山川出版社、2010年。
- ・ 宮田絵津子『マニラ・ガレオン貿易：陶磁器の太平洋貿易圏』慶応義塾大学出版会、2017年。
- ・ モンテロ、マヌエル（萩尾生訳）『バスク地方の歴史』明石書店、111頁。
- ・ Antonio Martínez Borrallo, "Comerciantes Vascos en los Cinco Gremios Mayores de Madrid", *Magallánica, Revista de Historia Moderna*, 4, 7, p. 149.
- ・ María Díaz Trechuelo, *La Real Compañía de Filipinas*, CSIC - Escuela de Estudios Hispano-Americanos, 1965,
- ・ Patricia H. Marks, "Confronting a Mercantile Elite: Bourbon Reformers and the Merchants of Lima, 1765-1796", *The Americas*, Volume 60, Number 4, 2004, pp. 519-558.
- ・ Susana Migden Socolow, *The Merchants of Buenos Aires 1778-1810 Family of Commerce*, Cambridge University Press, 1978.
- ・ Xabier Lamikiz, *Trade and Trust in the eighteenth-century Atlantic World- Spanish Merchants and their overseas trade*, The Boydell Press, 2011.